

とうじょう

令和8年度 6月号

富田林市立東条小学校

つながり、共に学ぶ ～異学年交流をさらに深める新たな試み～

吹く風にも夏めいた気配を感じる頃となりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

5月の学習参観には、多くの保護者の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。また、延期となっていた「スマイル遠足(サバーファーム)」も無事に実施することができました。お弁当を2回もご用意いただくなど、保護者の皆様の温かいご協力に心より感謝申し上げます。現在は、高学年のスイミングスクールでの水泳授業など、様々な活動に取り組んでいるところです。6月には5年生の臨海学舎をはじめ、これからも学校行事が続きます。子どもたちは、こうした行事や様々な体験を通して、日々大きく成長していきます。今後とも温かいサポートをよろしくお願いいたします。

さて、本校は1学年1クラスのため、クラス替えがありません。だからこそ、子どもたちがさまざまな人と多様に関わり合い、体験を通して学んでいく機会を意識的に増やしていくことがとても大切だと考えています。本校ではこれまでも、異学年交流である「スマイル班(たてわり班)活動」を積極的に行い、思いやりや親切の心を育ててきました。今年度は、この異学年交流をさらに一歩推し進め、2学年ごと(1・2年、3・4年、5・6年)で合同授業を行う機会を増やしていきます(体育や図工、総合学習など)。すべての時間ではなく、まずは可能な時間からスタートしています。このように低・中・高学年のペアで合同授業を行うことで、直接関わり合うチャンスを増やし、学びをより深いものにしていきます。今年度は、従来の「スマイル班活動」にこの「合同授業」を加え、子どもたちの関わりの輪をさらに広げてまいります。今後も子どもたちの様子を丁寧に段階的に見守りながら、東条の子どもたちの健やかな成長のために全職員で取り組んでまいります。保護者の皆様も、ぜひ温かく見守っていただければ幸いです。

この時期は気温の変化が大きく体調を崩しやすいため、お子様の体調管理にはくれぐれもご留意ください。特にこれからは熱中症への対策が大切になります。水分補給がしっかりできるよう、おうちから十分な量のお茶を持たせていただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします

